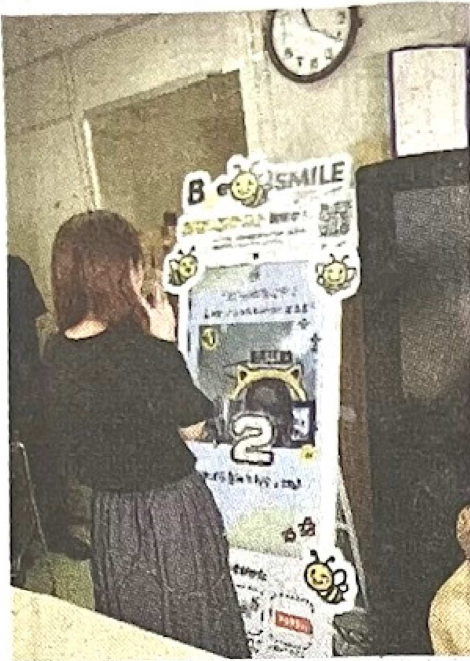


日本万引防止システム協会（JEAS・稲本範義会長）は6月24日、都内でデジタルサインージ「BeeSMILE（ブースマイル）」を使用し「笑顔づくり」の研修と実証実験を行った。

JEAS・稲本会長と「BeeSMILE」開発元・アーツエイハン（東京都新宿区、飯塚吉純社長）の飯塚社長、社員4人が参加した。JEAS・稲本会長は「笑顔でできる防犯トレーニング」と



「BeeSMILE」で笑顔測定する受講者

JEAS

「笑顔で防犯」研修、成果を実証

題し、次の内容の研修を行った。

「笑顔は練習によって質を高めることができます。自分が楽しく感じる言葉を口にするこで右脳にスイッチが入り、自然と笑顔になります」。笑顔は防犯効果があり、店員が来店客に笑顔で声掛けすることが万引対策につながることを説明した。

「BeeSMILE」は正面に人が立つと「笑顔コンテストモード」が起動。表情（笑顔度）を判定してスコアを表示する。稲本講師による研修受講後、参加者が「BeeSMILE」で笑顔度を計ると受講前より高いスコアが表示され、研修成果が実証された。

（瀬戸雅彦）